

わたしたちの町

人口 男女 4,814人
計 5,249人
9月中の転入 17人
" 転出 14人
世帯数 2,206世帯
(12月31日住民登録人口調)

合川町広報
あいかわ

職員給与アップなど
重要案件を可決
十二月定例会

十二月定例会町議会は、十二月十七日に開かれ、会期を二十日までの四日間とし、一般質問、提出議案八件、陳情、請願四件、決議などを決め閉会しました。
可決された議案のあらましは次のとおりでした。
合川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

一般職員の給与について、人事院勧告がなされ、昨年五月一日にさかのぼって支給されるよう改正したものです。
一般職員の給与を、平均十三、五三%引き上げる。
扶養手当を、配偶者一、七〇〇円を二、二〇〇円、第一子、二子ともに六〇〇円に改正、さらに六月支給の期末手当を〇、一%引き上げるなどが主な内容となっています。

昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町一般会計補正予算(第四号)



年頭に当って
町長 山義郎

新年おめでとうござい
ます。今年は、雪のない
あたたかい正月となりま
したが、合川町で生れ、
育ち、そこに生活した青
少年が、喜びびいさんで
ふるさとに帰ってきました
た。そして出稼ぎの人々
もほとんど家に帰り、町
が急に活気に溢れました。



団長から訓示を受ける

出初め式

無火災を祈願
永年勤続者を表彰

新春恒例の合川町消防団
出初め式は一月五日、無火
災を祈願して行なわれまし
た。
式典は午前十一時から町
体育館に団員、来賓三百名
様が出席、「君が代」斉唱
によって幕があげられた。
小林団長式辞、辞令交付
表彰、町長挨拶、来賓祝辞
などがあり、今年は、町民

次は、古川被服に貸付
していた土地、建物及び機
械類を繰上償還するための
補正でありあります。

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第一号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第二号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第三号)
昭和三十九年度合川町
一般会計補正予算(第四号)

出稼バスの出発

出稼者正月懇談会
合川町労働者互助会
の正月懇談会は、正月二日
午後一時から合川町公民館
で開かれました。

当日は、町長、助役を始め、
会員五十人が参加しました。
話し合いでは、互助会加入
が少ないので、加入登録を
尚、過去一年間の乳量、
五五三、四九九kgで、売
上げ乳代金は三、二九五万
円でありましたが今後の問題
としては、国及び県の長期
低利資金の創設、草地確保
の問題、駄牛の淘汰の問題
等、さらにおし進める事が
必要となつてきます。

葉たばこ収納日
十六日(二十六日)
四十六年度の葉たばこ収
納日程は来る一月十六日か
ら二十六日までと決まりま
した。

四十六年度の実績は耕作
者一七七名、面積三八、六
四ヘクタール、十アール当
り平均売上、十二万四千四
百六十七円、総売上代金、四
千六百九十三万四千四百
円、総売上代金六千万円
として、町及び農協の指導、
協力のもとに目標達成に邁
進することに決定しました。

また、町当局も共同育苗
施設に一八〇万円、パイプ
ハウス購入に九〇万円の助
成(二年度分)をしており
今後も共同化に努めてお
ることは積極的にとり組む姿勢を
示しております。将来性
が有望視されております。

酪農近代化計画
の策定を決定
当町では、四十七年度に
開始される第二次酪農近代
計画を策定する事として、
目下その下準備を進めてお
ります。

この計画が認定されると
酪農家は資金の貸付、補助、
導入事業を行なう時には優
先される等の利点がありま
す。

近年合川の酪農は北秋田
農林事務所管内においては
乳量、頭数等も最高の伸率
を示しており、これを機会
に一段と伸長する事が予想
されます。

尚、過去一年間の乳量は、
五五三、四九九kgで、売
上げ乳代金は三、二九五万
円でありましたが今後の問題
としては、国及び県の長期
低利資金の創設、草地確保
の問題、駄牛の淘汰の問題
等、さらにおし進める事が
必要となつてきます。

葉たばこ収納日
十六日(二十六日)
四十六年度の葉たばこ収
納日程は来る一月十六日か
ら二十六日までと決まりま
した。

四十六年度の実績は耕作
者一七七名、面積三八、六
四ヘクタール、十アール当
り平均売上、十二万四千四
百六十七円、総売上代金、四
千六百九十三万四千四百
円、総売上代金六千万円
として、町及び農協の指導、
協力のもとに目標達成に邁
進することに決定しました。

また、町当局も共同育苗
施設に一八〇万円、パイプ
ハウス購入に九〇万円の助
成(二年度分)をしており
今後も共同化に努めてお
ることは積極的にとり組む姿勢を
示しております。将来性
が有望視されております。

酪農近代化計画
の策定を決定
当町では、四十七年度に
開始される第二次酪農近代
計画を策定する事として、
目下その下準備を進めてお
ります。

この計画が認定されると
酪農家は資金の貸付、補助、
導入事業を行なう時には優
先される等の利点がありま
す。

近年合川の酪農は北秋田
農林事務所管内においては
乳量、頭数等も最高の伸率
を示しており、これを機会
に一段と伸長する事が予想
されます。

人事異動

(二月一日付)
金田市蔵(経済課長)
企画課付・合川町商工会
派遣
木村仁兵衛(農構改善室
長)

農林課長へ
畠山勝治(経済課)
農林課へ
小林富男(経済課)
農林課へ
佐藤熊夫(経済課)
農林課へ
三浦長一郎(農構改善室)
農林課へ
藤田信行(経済課)
特別用地室へ
安部久雄(経済課)
特別用地室へ
吉田正作(農構改善室)
農林課へ
松橋隆(経済課)
特別用地室へ
佐藤秀二(経済課付)
農林課付
小林克造(経済課付)
農林課付
福田直久(経済課付)
農林課付

十二月の行事

1日 教育・民生委員会
特設人権相談・民
生委員推薦会
6日 農業委員会
消防幹部会
14日 議会・各委員会
15日 議会・各委員会
17日 議会・各委員会
18日 議会・各委員会
20日 議会・各委員会
2821日 御用納め

「ねずみ」おいに語る

新春紙上座談会

出席者

松岡四郎(李岱) M33年生
藤岡茂雄(羽立) T13年生
桜田アイ(東根田) T13年生
島山愛子(木戸石) S11年生
鈴木貞幸(鎌沢) S23年生
和田ヨシ子(上杉) S23年生
島山義郎(町長) T13年生
司会 和田勇治
(町企画課長)



中止、③カントリーの完成と圃場整備、④中学校給食の開始、⑤大野台ひばりが丘ホームの開園です。

校公立化⑤中学校の給食開始などを挙げたいです。

和司 私もまったく同じです。それに先程、藤岡先生や桜田さんもいておりました。保険金殺人事件と安全協会幹部の交通事故は、死亡者が出ただけにショックが大きかったです。

司会 大体出揃いました。

藤岡 私①、③、④は松岡さんと同じですが、加えて、NHK「明るい農村」で全国に紹介されたこと。そして交通安全協会役員の交通事故。

桜田 そうですね、暗いニュースとしては、二月の保険金殺人事件も残念なできごとでした。

合川 高校の公立化が決ったこともビッグニュース。それに合川橋、カントリー、圃場整備ですね。

四十六年ビッグニュース

カントリーと合川橋の竣工

合川橋の竣工

司会 まず最初に、多事多難である昭和四十六年をふり返り、我が合川町に起った事を、五大ニュースの形であげてみて

ください。年長の故をもって、松岡さんからどうぞ。

松岡 五つあげるとすれば、①合川橋の竣工、②大野台国営パイロット事業の

換え、父兄負担を軽くするなど、その内容に焦点をあてながら、今一度、昨年度をふり返ってみたいものです。

協業組織づくりも積極的

司会 それでは次に進みたいと思います。

合川 町は、圃場整備、二次構などの実施により、農業の形態が大巾に変わろうとしています。

これからの農業や農村について、どんな考えをもっているか、話し合いたいと思います。

農作業はどうなるものでしょうか。

和司 一貫した機械化の農作業体系になると思います。今までの肉体的重労働から解放されることはたしかでしょう。

島山 そうですね、機械化が進むことにより早く重労働から解放されたいものです。



田植え風景どう変わるのか

桜田 女の立場からすると肉体的に楽になるのは望ましいと思うが、おおよっぱな機械作業になったり、支出面で苦勞するのではないか。

町長 女の人が重労働から解放されるということよりも、むしろ、これから

は、婦人老人の農作業はなくなるのではないかと、松岡 圃場の区画が三十アールになり、農作業が機械化、共同化される。

このことは大変良いことと思うが、私たち老年者の仕事はなくなるのではないかと、町長さんは好ましいことだといいますが、淋しい気もしますね。

町長 いや、婦人老人から仕事をとり上げてしまいうのではなく、これから

の農業は、徹底した機械化、協業化を進め、これは、血気盛んな青年、成人が担当する。

婦人老人はそれに見合う養蚕や工場に働くなどという。役割分担をしていきたいということですね。



鈴木 農作業を共同化することは、労働生産性を高める意味で大賛成です。

だから、各部落の協業組織は、完全協業として土地を出資し、その土地から生産したものを出資により分配するようにしたいらと思います。

和司 協業組織は非常にすばらしいことだと思います。

す。しかし、現状の人間関係や経費の面で多くの疑問を感じることはたしかです。

島山 そうですね、賛成ですが生産費を安くすることが先決ではないですか。

桜田 三ヘクタール以上の農家の協同はよいと思いますが、田んぼの面積が少ない人、湿地など条件の悪いところをもっている人などをどうするのか

とにかく協業組織はこんなものという、農民に対するPRがまだ足りないのではないかと。

藤岡 八時間労働と、月二回位は完全な休養ができる農作業の仕組みを考えたいですね。

とにかく、下小阿仁農協管内は比較的進んでいるようですが、合川農協管内の協業化についてはPR不足の感が強いですね。

町長 そうですね、農協の積極的な指導が、この画期的といわれる農業改革のポイントになることは確かだと思います。

それに、実質的に機械化を進めるオペレーターの養成と位置づけが大切だと思います。

町としても連けいを深めながら積極的に進めたいと思います。

これからの農業 作目別に団地化

司会 協業組織による一貫

作業体系が進むと、余剰労働力をどうするのかという問題がでてきます。その活用と農家人口がどう推移するのでしょうか。

か。共同で出荷できる市場を開拓し、健全な副業を推進すべきだと思います。

藤岡 町内に、女性の職場はある程度、導入されていますが、男女共通の手間をとる場所が少ないと思います。

桜田 その点、町が行なっている町行造林事業を拡大して労働力の吸収をはか

たらよいと思います。

和司 そうですね、米、ブラス、アルファの農業経営を確立する。身近に現金収入を得られるような現状をつくってもらいたい

ですね。

島山 農業だけでは自立できないから、工業団地につけてもらいたいもの

です。

松岡 兼業がますます増大するでしょう。老人だけより暇な人がおらなくなるのではないかと。

鈴木 家内工業をもっと、もっと育成してもよいのではないかと。松岡さんの心配している、五〇〇六〇才代の仕事を探さないと企業誘致も積極的に進める。水田だけでなく、他の農業について目を向けていきたいなど、中広い対策が必要だと思います。

町長 他の農業の話が、これからの余剰労働力は農業の面から

北のモデル地区にしたものです。

け見ても、養蚕、養鶏など多岐にわたります。ただ、大切なことは、それらを団地化することではなければ効率があがらないことに、もつとも着目すべきだと思います。

和司 なる程、団地化することは効率を高め、経済効率を高めるためにもぜひ実現したいものです。ただ、農家人口がどんどん減って他産業に従事するものが増えるに従って、今の農村にある「あたたかみ」の人間関係がなくなり、淋しいです。

ね。

大野台開発の夢

大野台市の実現

多様化開発を

司会 農業の進展と人間関係、実に難しいことだと思います。

それでは次に、大野台の開発は、国の政策転換や地元の意向との違いなどにより、二転三転し、いまだメドがついていません。

鈴木 家内工業をもっと、もっと育成してもよいのではないかと。松岡さんの心配している、五〇〇六〇才代の仕事を探さないと企業誘致も積極的に進める。水田だけでなく、他の農業について目を向けていきたいなど、中広い対策が必要だと思います。

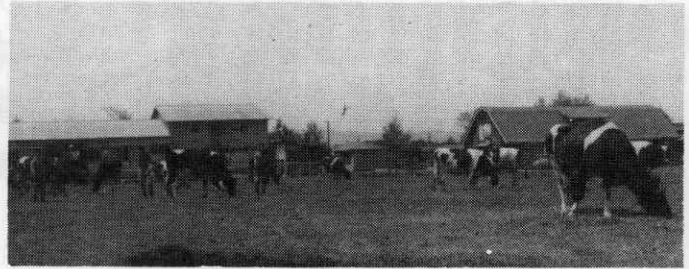
町長 他の農業の話が、これからの余剰労働力は農業の面から



和司 私は、大野台の中央に公園をつくりたい。

堤を利用して、桜やつじなどを植えつけ、すばらしい環境をつくる。

環境に花をそえてから、自然を害さなくて、最も地元の人達から歓迎される企業を誘致して、観光農業もかねて開発を進めたら如何でしょうか。



大野台にける夢は大きい

藤岡 老若男女を問わず利用できる、健全なレジャーセンターを建設したいものです。

島山 時代おくれかも知れませんが、食糧基地として水田開発を進めたいものですが、

松岡 余剰労働力を吸収するためにも工業団地とし

て開発し、企業誘致をす
べきであると思ひます。

鈴木 私工場誘致第一、
そして、先程町長もいっ
ておりましたが、農業の
団地化、さらに心身障害
施設などのコロニー化を
進めたいものです。

町長 みなさんから夢や意
見を聞きましたが、この
貴重な財産である大野台
を安売りしないで、地元
民の求める農業、畜産、
福祉、労働、体育、レジ
ヤーなど多様な開発を進
めるべきだと思ひていま
す。

テスト万能主義

先生より父兄の
反省が大切

司会 角度を変えて話し合
いを進めたいと思ひます。
共稼ぎや核家族化が進行
する中で、子供のしつけ
や学習が、今程議論の対
象になる時はないと思ひ
ます。



島山 今の子供は、あまり
にも自己本位すぎるので
はないか。社会全体のた
め進んで行動する気質が
ないように思ひます。

藤岡 善悪の区別をあまり
意識せず、ものごとにね
ばりがないように思ひま
すね。

ものごとに対する感謝の
気持を忘れてゐるし、行
動について代償を求める
きらいもありますね。

松岡 昔と比較して、文化
的にも進んでおり、理解
できないことはかなり多
いですね。大人になつたら
どうするであらうと思わ
れることばかりです。

鈴木 親があまりかまつて
あげないのか、気持が落
ついていませんか。最近
の中学生なんか、身なり
に気をつかいすぎるので
はないか。

桜田 テレビやマスコミの
影響で、親の考えとかけ
はなれた行動をとる子
が多くなつてゐます。

町長 子供に対する批判だ
けが出ましたが、大切な
ことは、子供の自主性を
尊重するということ。
一見放任主義に見えるな
かに、食事のときなどの
会話をとおして、心のあ
たたかい子供を育てる工
夫を試みたいものです。

司会 親の尺度のみで子供
を見ると、批判だけが出
てしまいがちですから、
行動が幼稚でも、情操を
大切にすれば子供に育て
る努力を大切にしましょう。
テスト万能の、現代の学
習方法について一言。

和田 テストのみでその子
供を性格づけるのはよく
ないと思ひます。

藤岡 子供の人間性を阻害
するようなテストはやら
ない方がよい。

テスト万能は、先生より
も父兄の態度を改めたい
ですね。



教室での子どもの表情は明るい。(北小にて)

社会では必ずしもそれが
通用しないので、もう少
し考える必要があると思
ひます。

司会 家庭におけるしつけ
については如何でしょう
か。

松岡 教育としつけは一体
でなければならぬと思
ひます。概して今のしつ
けは甘くて、なつておら
ないと思ひます。

藤岡 過保護のきらいがあ
りますね。家族全員が一
致した見解で子供のしつ
けにあたるのが大事だ
と思ひます。

和田 そうですね。まず、
自分の行動が大切でしか
ら、自分からしつける態
度で子供に接する。一回
でしつけるのではなく、
時間をかけ、生活の中か
ら自然にしつける方法を
とりたいたいですね。



島山 競争意識が強くなり、
心にゆとりがない子供に
なります。そんな子供は
可哀いものでありません。
桜田 実力をためず表現方
法としては大切だと思ひ
ます。だが、成績を決め
る場合、普段の行動や態
度を五〇％ぐらい勘案し
てもらいたいたいですね。

町長 まったくそうです。私
は生活第一、テスト
第二の精神がよいのでは
ないかと思ひます。

鈴木 学校では、教科書を
中心に教えているようで、
教育効果をみる面ではよ
いと思ひます。とにかく社
会人になってから役立つよ
うな教育でありたいもの
です。

めこまやかな町政をモツ
トにしています。住
民のみなさんから見ると、
何かにつけて不十分な点
が多いと思ひます。

司会 家庭におけるしつけ
については如何でしょう
か。

松岡 教育としつけは一体
でなければならぬと思
ひます。概して今のしつ
けは甘くて、なつておら
ないと思ひます。

藤岡 過保護のきらいがあ
りますね。家族全員が一
致した見解で子供のしつ
けにあたるのが大事だ
と思ひます。

和田 そうですね。まず、
自分の行動が大切でしか
ら、自分からしつける態
度で子供に接する。一回
でしつけるのではなく、
時間をかけ、生活の中か
ら自然にしつける方法を
とりたいたいですね。

島山 競争意識が強くなり、
心にゆとりがない子供に
なります。そんな子供は
可哀いものでありません。
桜田 実力をためず表現方
法としては大切だと思ひ
ます。だが、成績を決め
る場合、普段の行動や態
度を五〇％ぐらい勘案し
てもらいたいたいですね。

町長 まったくそうです。私
は生活第一、テスト
第二の精神がよいのでは
ないかと思ひます。

鈴木 学校では、教科書を
中心に教えているようで、
教育効果をみる面ではよ
いと思ひます。とにかく社
会人になってから役立つよ
うな教育でありたいもの
です。

藤岡 子供の人間性を阻害
するようなテストはやら
ない方がよい。

か。いろいろな意見、要望
が出ていますが、質問に
よつて町長が答えるとい
う形でなく進めたいと思
ひます。いづれ総括は町
長さんにやつてもらいま
す。

司会 いろいろ意見、要望
が出ていますが、質問に
よつて町長が答えるとい
う形でなく進めたいと思
ひます。いづれ総括は町
長さんにやつてもらいま
す。

藤岡 話したついでにもう
一つ。受益者負担があら
りかららない町道の舗装
を促進していただきたい
ものです。

島山 道路の話がでました
が、交通安全のために、
県道や町道に歩道をつ
くってもらいたいたです
ね。

松岡 いろいろ要望もあり
ますが、とにかく、企業
誘致をもつと強力に推進
してもらいたいたです。

和田 現在各所に見られる
ゴミ捨場の散乱状態を一
日も早くなくしたいもの
です。町営のゴミ処理
場の建設がのぞまれます。

鈴木 営林署の下につつじ
を植えていますが、環境
美化運動をどんどん進め、
それらを利用して、町の
公園を作ってもらいた
いものです。

藤岡 夏休み、冬休みにな
ると小・中学生の歯医者
通いが急増します。

司会 合川町はかゆい所ま
で手がとどくように、き

島山 役場の職員は指導者
ですから、町民に対して
親切な言葉で差別なく指
導してもらいたいたです
ね。

和田 そうですね。町民の
奉仕者であるということ
を常々忘れないでほしい
と思ひます。

藤岡 勤労通勤者のため、
印鑑証明など住民に密接
する事務は、時間外であ
ってもやれる仕組みがで
きないだろうか。

鈴木 役場前の自動車洪水
をなくしたいですね。

司会 いよいよ時間になり
ましたので最後に、ねず
み年生れの人はコソコソ
と財をきづく、いわゆる
勤勉努力型の人が多いと
いわれます。

和田 貯金したい。嫁の立
場でも出来ませんが、
毎日少しづつためた
いと思ひます。

鈴木 苦労することによつ
て楽があるということ
を、自分自身の充
実を図りたい。自分の今
の仕事を一本立ちできる
ようになりたいと思
ひます。

藤岡 私は女であるから、
子どものために理解ある
人間になりたいという心
境です。

島山 やりたいことはたく
さんありますが、今年
第一に現金収入を得るこ
とを重点にしたいと思
ひます。

園の中で検討したいもの
などを整理し、これから
の町政を進めます。基本
的には、自由平等の思想
をつらぬき、住民の発言
の場をどんどん作り、そ
の意見を体して進めたい
と思ひます。職員に対し
ては、事務に長じておつ
ても、奉仕者の心を欠く
ものはいけないというこ
とを常々話しています。

松岡 今死に際しに家の新築
をする気持はなかつたが、
家族の希望により、自分
で植えた杉で家を建てる
ところだ。

町長 松岡さんはねずみ年
の典型的なタイプの人だ
と思ひます。その点、私
がねずみ年だという人
が笑ひます。大きいねず
み、よく遊び、よく飲む
ねずみだからでしょう。
今年こそは、こつこつや
ることに努力したいと思
ひます。

司会 今日はお忙しのとこ
ろ本当にありがたうござ
いました。新春にふさわ
しい放談となりました。
それではこの辺で終りま
す。

鈴木 苦労することによつ
て楽があるということ
を、自分自身の充
実を図りたい。自分の今
の仕事を一本立ちできる
ようになりたいと思
ひます。

藤岡 私は女であるから、
子どものために理解ある
人間になりたいという心
境です。

島山 やりたいことはたく
さんありますが、今年
第一に現金収入を得るこ
とを重点にしたいと思
ひます。

和田 貯金したい。嫁の立
場でも出来ませんが、
毎日少しづつためた
いと思ひます。

鈴木 苦労することによつ
て楽があるということ
を、自分自身の充
実を図りたい。自分の今
の仕事を一本立ちできる
ようになりたいと思
ひます。

藤岡 私は女であるから、
子どものために理解ある
人間になりたいという心
境です。

みなさんの健康相談日
毎月1日 日曜日のときは翌日
朝10時～4時まで
担当 町保健婦
多数のご相談をご歓迎しております。
場所は 合川町公民館

成人おめでとう

社会人としてスタート

新しい門出を祝福するような初春の日の一月六日、一六四人の新成人が出席し、一足早い成人式が、合川町公民館で開かれました。

当日は若い息吹をいっぱい充満させ、清々で明るい服装の新成人が、自分たちの手で計画した、自主運営の成人式を楽しみました。この日は、満二十才になった青年男女が成人になったことを自覚し、自分の力で生きぬこうとする青年を祝いはげます日です。

式典は開会の挨拶につづいて、合川町長から「今日式を終え成人となったとはいえ、実社会においては、まだまだ、努力しなければならぬことが多くあります。しかし、これが逆に未来への可能性を無限に秘めた、成人のなによりの特権です。このことをさらに



清々とした新成人式

町をきれいに!!

ごみ収集のおしらせ

人が生活を営むうえにおいて支障を生ずるもの一つに「ごみ」があります。生活の向上にしたがって家庭から排出されるごみの量も年々ふえしかも大型化

収集の方法

収集は、燃えるごみと燃えないごみに分けて行ない、袋に入れて収集することになります。

年間健康生活プラン

新年を迎え、皆様のご家庭の生活プランはいかがなものでしょうか？

一月はぜひとも年間の健康生活プランをたてていただきたいと思います。

健康とくらし

な薬がはいっているか知っていますか？
これらの問いにすべて答えられれば、あなたの健康関心度は上々ということになります。

健康生活プランのポイント

- ①自分の身長、体重、血圧値、血液型、視力等を知っていますか？
- ②もしあなたが病気になった時、よく相談相手となってくれる医者がいますか？
- ③あなたは会社や地域で定期検診を受けていますか？
- ④お宅の救急箱に、どんな

①成人病で悩んでおられる方など、ヘルスメーターを購入し、太りすぎないよう身長、体重をチェックしていきましよう。
参考までに標準体重は(身長—100)×0.9(身長—100×0.9)でまた(身長—100)で

②救急箱の中身がいざという時に役に立たないことがよくあります。これを防ぐためには⑤でできるだけ品物を少なくする。
⑥使ったあと掃除、整頓、補充をしておく。この二点に気をつけたいものです。

⑦私は健康には自信があるから……と定期検

⑧救急箱の中身がいざという時に役に立たないことがよくあります。これを防ぐためには⑤でできるだけ品物を少なくする。
⑥使ったあと掃除、整頓、補充をしておく。この二点に気をつけたいものです。

農家の皆さんへ

総合資金制度について

この制度は規模を大きくし、効率のよい農業生産を行なおうとする農家の方々に資金、技術の両面から援助しようという目的で昭和四十三年から設けられた新しい資金制度です。

① 多額の資金を長期低利で借りられること(八〇〇万円まで、二十五年償還、年五分の金利)

② 経営の改善に必要な他の資金(農業近代化資金、運転資金)もまとめて借りられること。

③ 借入に伴い農業改良普及所等の専門家に直接指導を受けられること

(対象農家)

今後自立経営農家として伸びようとする意欲と技術をもち、資金借入による規模拡大後の農業所得がおお

むね一八〇万円以上となる農家です。

尚、対象となる事業は稲作、果樹、施設園芸、酪農、肉用牛、養豚、養鶏に必要な施設、機械、家畜等の建設導入であります。

来春この資金を活用したい方は四十七年二月末日が切日となっておりますので早目にもよりの農協等へ申し出て下さい。

なお、詳細については農林家、農協、農業改良普及所へご相談下さい。

- 奈良隆治(増沢) 父・奈良未治さんの香典返しにかえて五千元。
- 斎藤幸夫(新田目) 父・斎藤正さんの香典返しにかえて二万円。
- 桜井正一(下杉) 父・桜井米吉さんの香典返しにかえて五千元。
- 斎藤修一(新田目) 母・斎藤サトさんの香典返しにかえて一万五千元。

慶弔だより

十二月一日
十二月三十一日

○おめでとう、ご健康をお祈りいたします。

- 福田由美子・靖夫長女(鎌の沢)、高橋渡・稔長男(八幡谷)、藤岡雅人・照作二男(羽立)、松岡明子・好夫長女(駅前)、山岡和子・鉄二長女(雪田)、工藤聡子・弘職長女(木戸石)、成田聖子、治平長女(李岱)、藤岡久美子・三左エ門・長女(羽立)、斎藤真澄・勝二女(新田目)、杉浦誠・実二男(増沢)、木村聖子・悦郎長女(下杉)、金田輝男・勝男二男(新田目)。

ありがとうございます

次の方々から、故人の香典返しにかえて尊い浄財の寄付をいただきました。町の社会福祉事業の基金に繰入れ、有効に役立たせることにいたしました。

紙上を通じて厚くお礼申し上げます。

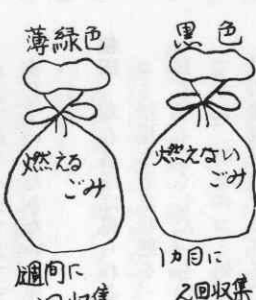
- (社会福祉法人、合川町社会福祉協議会)
- 後藤祐治(下杉) 母・後藤チヨさんの香典返しにかえて二万円。
- 藤島由夫(木戸石) 父・藤島吉さんの香典返しにかえて五千元。
- 桜田竜次(東根田) 母・桜田タネさんの香典返しにかえて一万円。

該当者はおりませんか

(その一)
昭和十五年四月二十九日付で、金鶏勲章や一時賜金を受けている人に、国から賞状と銀杯が送られます。該当者は、次のことに留意



収集の日程は後日お知らせいたします。袋は一枚約七円位です。



合川にもゴミ戦争(駅前にて)